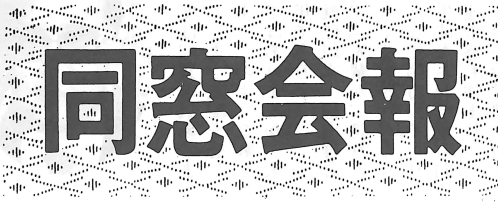


紙面紹介

1頁 会長あいさつ、総会案内
 2頁 学校長あいさつ
 定時制の現況
 3頁 母校の現況
 これからの課題
 4～5頁
 同窓会館建設協賛ご芳名
 6頁 同窓会館 全容、支部連絡先
 7頁 事務局だより、予・決算他
 8頁 同窓会規約、編集後記

福島県立郡山北工業高等学校



発行所
 〒963 福島県郡山市富久山町八山田大林1
 福島県立郡山北工業高等学校同窓会
 郡山(0249) 32-1199・32-6217
 発行者 渡辺達英
 編集代表 高野和雄
 写真撮影 宮部正吉
 発行部数 6,500部

印刷所
 (有)ヤシマ孔房
 〒963 郡山市葉根1-6-21
 ☎ 22-3533代

大粒の雪が窓の外をとんでいる。神主のあげる祝詞が神々しく建物全体に朗々と響き渡る。その中で私は同窓会館竣工の喜びを胸いっぱい感じとっていた。その日昭和五十五年十二月二十日午後二時であった。旧郡山時代から何とか合宿所を造りたい、この願いがかなえられただけに、現実はこの同窓会館での式典は、三十年余に亘る同窓会長の職務の中で、最大の喜びであった。



**同窓会館
竣工に思う**

同窓会長
渡辺達英

郡山北工高となって生徒数も多くなり、在校生の通学途上の様子を見てみると、半数はいると思われ、服装の乱れている生徒も少なくない。自転車通学生徒の交通道德の低さ等、先輩としての目で見るとためか気になる。家庭教育もさることながら、学校教育においても以前と違った何かか欠けているのではないかと思わ

れる。この何かを同窓会館で埋められないだろうか。クラブ活動以外にホールーム、親と子、同窓会との交流等、学校教育では出来ない、心のふれ合う場所が出来ないだろうか。今の教育は教えることのみで、育むことを忘れてはいないだろうか。社会情勢の変化で、それぞれの意識は変って来ているが、教育の筋は同じである。子供のうちから甘やかされて来て、自分のやりかたを太陽が回っている様に思っている若者が多い世の中で、母校の技術教育の中で教師と生徒のスキミングが生きていると思うが、自分の科の先生、学年の先生を知らない生徒も多様に思われることは残念である。これも学校のマンモス化の影響であろうが、常に生徒達と心が通じ合う教育が必要である。同窓会館での合宿を通じて、実りある教

第五回 同窓会総会通知

第五回定期総会を左記のように開催いたします。多数参加して下さいませよう。ご案内申し上げます。尚新会員はご招待いたしますので会費は無料です。

記

一、五月十七日(日)
 午後二時より
 一、場所 郡山駅前「福豆屋」三階
 一、会費 三千元
 (当日持参下さい)

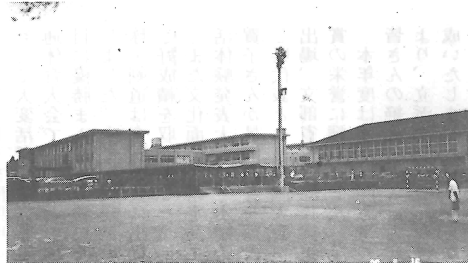
育効果を期待したい。同窓生各位にとつても会館落成の意義は大きい。資料室を設け旧郡山・西工の資料を展示すべく準備中である。壁面の空間には、同窓会員の絵画や書等も飾り、後輩の情操教育に役立てたい。又、会員の憩いの場としての利用も出来るし、旧両校の母校としての意味も含めて、ぜひ立寄っていただ

同窓会員数

(本日現在見込み)

郡山工(全)	五、四三
同(定)	七、七
郡西工	三、七三
郡西工(全)	一、七五
同(定)	一、五
計	二、七二

母校校舎全景



きたい。この募金にご協力をいただいた学校長始め諸先生、P・T・A会長及び役員の方々、同窓会各位、このために何回となく会議等に出席された建設実行委員の方々、その他募金に協力いただいた関係各位、工事関係者に紙上をかりて御礼申し上げます。

文房具・事務用品・ファンシー・アクセサリー・画材

有限会社 **渡 達**

郡山市麓山通り(市民会館入口) TEL 22-1159

いよいよ

発展の一路をたどる

学校長 賀川 力



今年度は、異常気象のま
ま過ぎてしまう気配を感じ
ています。このような厳し
い状況ではありますが、大
躍進の年であります。

私は就任以来、指導理念
として、「先輩が、誇りと、
自信のもてる学校」づくり
を目標として努力しており
ます。生徒たちの自覚も向
上し、連帯感も強まりつつ
あり、一步一步目標に迫り
つつあるものと確信してい
ます。

高校生の交通安全教育が
大きな問題となっております。
本校の進めている指導がそ
のまま県の方針として、採
用されました。また生活指
導や学習指導に取り組み生
徒の姿勢は、極めて良好で、
生徒の平均欠席が、三十人

を割っています (在校生徒
数千二百二十人)。工業技術
技能の資格取得も他校に先
んじ、熱心に指導しており
ます。その中で、特筆でき
るのは、「アーク溶接技術
基本級」の技量検定には、
百パーセント合格し、年々
六十人程度の合格者を出し
ています。この検定は、大
変高度のもので、工業
高校では、東北地区で、二
校しか参加していません。

生徒会部活動の成果は、
教頭から報告がありますが
福島県一の成績をあげてい
ます。また一月三十一日 (土)
市民会館で挙行了した第四回
郡山北工吹奏楽部定期演奏
会では、二千人を越す入場
者で盛会でした。

校舎の建設も、当初計画
されたものは、すべて完成
し、去る十一月七日、校舎
落成記念式典を挙行し、完
成を祝い合いました。

在校生が熱望していた合
宿所が、同窓会員方々の絶

本校定時制も、新装なっ
た八山田校舎に移転して四
年の歳月が流れましたが、
校舎や設備も全日制と共用
で誠に恵まれた学習環境と
なりました。



教頭 山田 善之助

定時制の現況

大なお骨折で、「同窓会館」
として完成し、ご寄附を頂
きました。合宿をはじめ、
諸教育活動の場として活用
させて頂いています。学校
を代表し改めて厚くお礼を
申し上げます。
同窓会の一層のご発展を
祈念し、ご挨拶と致します。

現在の、電気科と機械科の
二学科が設置され生徒数八
十三名、教職員二十七名で
定時制の伝統を引継ぎ、職
員、生徒一丸となって定時
制教育の振興に努力してい
ます。

郡山駅から北々東へ五キ
ロ、通学距離は遠くなり、
夜間バスの便もないので、
生徒は自動車、バイク等で
通学しています。夜間悪路
の通学はかなりきびしい条
件となっておりますが、学び

の道は遠くとも、困難を乗
り越えて鋭意努力を続けて
います。
時代の推移とともに定時
制へ学ぶ生徒は年々減少傾
向にありますが、本校は五
十五年度から他校に先がけ
て第三学年編入の専修コー
スを開設いたしました。こ
のコースは普通科・商業科
等の高校卒業者が、就職し
てから技術習得の必要を感じ
て、機械・電気等の専門教
科の聴講を希望する生徒に
応えたもので、専門教科三
十九単位、教科外四単位を
二年間で修得した者に、工
業高校卒の資格を与えるも
ので、各種の資格試験・国
家試験に有利なコースであ

ります。現在このコースに
六名の生徒が在籍していま
すが、入学以来三カ月で電
気工士の学科試験に全員
合格、技能試験にも六割強
が合格する目ざましい成績
を収め更に上級の高圧電気
工士の資格取得に意欲を
燃やしています。

一方部活動も夜間照明の
もとで大変活発です。県定
通体育大会でも殆どどの種
目に優勝または準優勝いた
しました。中でも軟庭・卓
球・剣道は全国大会に出場
し好成績を収めました。

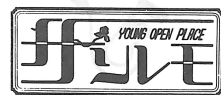
また文化面でも県定通生
活体験発表大会で、木幡千
賀子さんが最優秀賞を獲得
し県代表として全国大会に
出場、文部省教育局長賞受
賞の榮譽に輝きました。

本年度はまた、同窓生の
皆さんの絶大なるご協力に
より、立派な同窓会館が落
成いたしました。紙上をか
りて厚くお礼申し上げます。

恵まれた学習環境、諸設
備を十分に活用させて頂き
技術革新の時代にふさわし
い中堅技術者の養成に教職
員一同一層の努力を傾注し
て参りたいと思っております
ので、引き続きご援助、ご
協力をお願い申し上げます。
同窓生各位のご健康と限
りない発展を祈念し、現
状報告といたします。

婦人靴・ハンドバック店 ☎ 24 - 0539

ビックカウンター店 ☎ 24 - 0540



郡山市中町ビュープラザ2F



母校の現況

教 頭 佐藤 富 重

同窓生の皆様お元気で活躍のことと存じます。松本教頭の後任としてお世話になつております。前任者同様皆様方のご支援ご指導をお願い申し上げます。

母校は統合以来、特色ある学校づくりを目標とし施設設備においても全国有数の工業高校となりました。広大な校地に近代の白亜の殿堂が整然と配置され、理想的な学校環境となり普通教室をはじめ特別教室・実験実習室・体育館、そして本年度完成した柔剣道場に加え、屋外には専用野球場・陸上競技トラック兼サッカー場・軟式庭球場・ソフトボール場・ハンドボール場・弓道場・プールなど生徒の学習や課外活動のための施設設備の完備は他校の羨望の的となつております。本校教職員はこの恵まれた施設設備をフルに活かして生徒の将来のため有為な工業技術者の育成のために日夜精励しております。

生徒は在学中に出来る限りの資格取得を目指し電気工事士・ボイラー技士・危険物取扱者・溶接従事資格など数多くの校内講習に参加し100%に近い合格者を見ております。生徒会部活動でも野球部の県大会での活躍、吹奏楽部の金賞受賞をはじめ、全国高校体育大会に県代表校としてバレー・テニス・バスケット・ソフトボールの団体四種目と陸上競技個人一種目の総勢六〇有余名が出場しました。

一校で団体競技四種目への出場は県下に誇る偉業であります。このように学習・スポーツ両面にわたり着々と実績をあげていることは誠に喜ばしい限りであります。さて、本年度は同窓生各位の絶大なご協力をいただいた結果、県下に誇ることのできる同窓会館(合宿所)の落成をみました。職員・生徒とともに改めて深く感謝とお礼を申し上げます。



教 頭 丹 治 元 安

これからの課題

す。早速、生徒会役員研修会を皮切りに各運動部・吹奏楽部の合宿練習に使用させていただきます。今後は同窓生の心の寄りどころとし旧郡工・旧西工時代の資料等を整備して参りたいと思ひます。

本校教職員・在校生は力を合わせて旧郡工・旧西工の諸先輩の残された良き伝統を引継ぎ新時代にふさわしい新しい校風を築くよう意欲的に取り組んでおります。今後其母校発展のため同窓生各位の一層のご協力とご援助をお願い申し上げます。最後に皆様方の益々のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。母校の現況報告といたします。

同窓生の皆さん、郡山北工は全国でも屈指の工業高等学校としての施設・設備はできあがり、それに野球場・陸上競技場(サッカー場)ソフトボール場・弓道場・プール・柔剣道場などが完成しました。さらに同窓会館までつくつていただきました。さらに同窓会館までつくつていただきました。

種委員会の展示公開、吹奏楽によるコンサート等で、これを見学にくられた人達でこつた返す盛況さでした。これで郡山北工の創設期は終わりを告げ、これからはいよいよ充実期には、いろいろとしているのではないかと思います。これからは特に学習面と生徒指導面の充実をはかつていくことが、これからの郡山北工の課題であろうかと思ひます。

- (1) 学校の成績がよく、頭の切れる生徒はどしどし勉強して実力をつけ、他の生徒の成績も引張りあげ、同時に部活動や実習等を通して体力・フアイトと人間関係を学び幅の広い人間をつつていきたい。
 - (2) 大学にいきたい者は推薦入学でいかせ、ただし入学したら専門教科は普通高校出身者には絶対負けないようにさせたい。
 - (3) あまり学校の成績のよくない者も、あきらめることなく努力させたい。
- 学校では教科の成績で評価されることが多いが、実社会にでると、頭がよいということがよりも、人間性の方が重視されることを知らしめ頑張らせたい。つまり
- 仕事をやる気がある。
 - みるからに体は頑健である。
 - 人を使う能力がある。
 - 責任感が重く礼儀正しい等
- こんな資質を実習・製図部活動などを通して養っていけば実社会では立派にやっつけていけるだろうから現在の学校の成績がよくないからといって決してあきらめないうで努力させたい。
- (1) (3)を総合して
- 「どの生徒も明るく、よく勉強し、部活動などは活潑で、学校全体がいきいきしている学校」こんな学校を目ざして、これから努力したいと思つていきます。

工作機械 / 板金機械 / 熔接機材 / 作業工具 / 測定工具 / 研磨材

株式会社 伊藤商店機材部

代表取締役 伊藤 英二 (28年度建築科卒)

〒963 郡山市菜根5丁目21番13号 ☎ (0249) 33-0611 (代)

同窓会館建設協賛

ご芳名

●法人企業

(あいうえお順)

- アイテエンジニアリング(株) 阿部製粉(株) アマダ郡山出張所 アサカ理研工業(株) プレキ工業(株) (株)阿部測量 (株)池田工業(株) (株)伊藤建設 出光興産(株) (株)地上シャイリング いすゞ自動車(株) (株)源一 猪俣工業所 石橋印刷(株) 薄井工業(株) 宇部日東化成(株) エイクラ通信 (株)エビヤ商店 小名浜サッシ販売(株) (株)扇屋家具製作所 岡田電気産業(株) 岡田牛乳(株)小原田販売(株) 大友パン 岡田理研ゴム(株)群馬工場 (株)伊藤商店機材部 石橋工業(株) 川口化学工業(株) (株)香設計 金田建設(株) 川口土木建築工業(株) 鬼怒川ゴム工業(株) 極東石油工業(株) 近畿日本ツーリスト(株) 京二電設工業(株) 北島食品 (株)京和商事 倉島商店郡山支店 (株)クラブ自動車商会 郡山電設工業(株) (株)クラロンスポーツ (株)栗原工業所 (株)泉消防保守協会 県商工信用組合富久山支店 (株)郡山水産 (株)郡山酸業商會 郡山信用金庫麓山支店 小見山鋳金工業(株) (株)郡山医療器製作所 郡山三東電機(株) 郡山三山化成(株)郡山工場 郡山日立工業(株) 郡山三菱自動車販売(株) 郡山電工(株) 光建工業(株) (株)郡山塗料店 (株)三石石工二屋 サン電機工業(株) 佐藤工業(株) 三英堂建設工業(株) (株)笹の川酒造 (株)嶋原建設工業所 ジョーンソン&ジョーンソン(株)須賀川工場 車体工業(株) 新産燃料(株) 静岡屋茶舗 (株)須山住宅資材郡山支店 住友化学工業(株) 住友金属工業(株) 須賀川精機(株) 住ノ井建設(株) 西和建設(株) 双和建設(株) ソニーエミカレ(株)鹿島工場 東邦塗料(株) ノニエパレ(株)郡山工場 (株)高橋金物店 宝化成機器(株)

(追加分)

- チツノ石油化学(株)五井工場 東北実業(株) ツノダ孔版社(株) 東急観光(株)郡山営業所 東芝昇降機サービス(株) 東亜電設工業(株) トヨタカラー福島(株) (株)トキワ印刷所 東北クラリオン電子(株) 東北武田化成(株) トヨタカセロール福島(株)北営業所 東邦アセチレン(株)郡山工場 東北化学工業(株)郡山工場 東亜燃料工業(株)郡山本社 南場屋 東北建設機械販売(株) 名木帽子店 ナショナル住宅建材(株) (株)ななみ商事 日本機械白河製作所 日本全業工業(株) 日本パーオキサイド(株)郡山工場 日本触媒化学工業(株)川崎製作所 日本冶金工業(株)川崎製作所 新福島三菱電機商品販売(株) 二本松クラリオン電子(株) 日本化学工業(株)三春工場 日産チエリ 福島販売(株) 日本化学工業(株)郡山工場 日清製油(株)横浜磯子工場 日産アリン 福島販売(株) (株)磐梯園 日産紡績(株)富久山工場 (株)浜津被服 日新紡績(株)豊洲工場 初瀬電機(株) 日本通運(株)郡山支店 橋本産業(株) 日本紡績(株)郡山支店 (株)羽田工業所 日本東ソー(株) 野崎郡山支店 浜田重工(株)君津支店 日の丸食品(株) 日立化成工業(株)結城工場 (株)藤恵通商 富士電機製造(株)中央研究所 福島岩通商 福島交通(株)郡山支店 富士通(株)会津工場 福島パール自動車(株) 福島コダック(株) (株)フジ電科福島第一工場 (株)北信商会 福島ミドリ安全工業(株) 紅屋商店 福島イナオモテル(株) (株)丸南製作所 保土ケ谷化学(株)郡山工場 (株)丸九商店 松茂工廠(株) (株)前田製作所 増子風呂店 本田技研工業(株) (株)松久堂書店 本田マキタ電機製作所郡山出張所 三井東洋化学(株)千葉工場 美吉興業 三井石油化学(株)千葉工場 (株)村上印刷所 村上時計店 村上機械店 (株)ヤシキ孔房 ヤマト電化(株) ヤマト無線 (株)保三工業 横浜電線(株)郡山工場 (株)ヨクベニマル 横溝ガラス店 (株)ヨコヤマ 酪王牛乳(株) 理研科学 理研化学(株) 渡辺技研

●職 員

- 阿部文英 六沢睦雄 安齊吉二郎 浅生田悟葉 遠藤達也 梅原寿一 遠藤一雄 宇賀神喜嗣 宇佐神正武 内田貞夫 岩越銀三 飯出良朗 石井憲丸 井戸川恒雄 山田源三 石井充 五十嵐進 池田章一 池田吉重郎 今川昇一 石沢弘平 遠藤正義 稲垣博司 岡部誠彦 大河肇夫 大島功二 及川利弥 小貫 勲 大越洋 小田省悟 大塚 孝 大森洋雄 大須賀美一 岡田俊彦 加藤良治 小熊美智子 賀川 力 加藤喜久男 菅野源吉 菅野清治 菅野幸治 影山清子 菊地曉男 木村喜久男 国井貞美 日下部文紀 佐々木英高 斎藤 貢 佐藤奈佐美 齊田卓二 斎藤久志郎 佐藤富重 佐藤真雄 佐藤 篤 佐々木 勇 佐久間俊博 佐藤正助 佐久間貞治 佐藤善久 佐藤善二 佐久間和彦 白石昭二 鈴木幸雄 鈴木孝雄 鈴木幹明 鈴木 茂

●一般の部

- 鈴木千恵子 須田登美子 関根昭一 丹治元安 竹内正夫 高坂正治 高館勇男 土屋武春 樽川広喜 杉沼昭吉 高宮正久 円谷蜂子 柄沢己知夫 富田秀夫 富崎あや子 長崎修治 野内康平 新野 茂 野内康平 羽二生幸雄 馬場彦吉 馬場英雄 船山雅行 古川博二 舟橋邦雄 増子 保男 松本紹夫 増子 孝 松永 浩 松岡徳五郎 松永寛之助 増子芳二 水田守 水戸部 鐘 村上弘 村田正浩 宗俊次男 宗俊重武 室塚幸喜 武藤次雄 森尾 巖 山田善之助 柳沼光枝 吉井牧童 吉成克彦 渡辺幸典 渡辺幸美 若松登美子

●同窓生 (旧郡山高・郡北工高)

- 漆原欣明 星 京子 国分 壺 渡辺 章 古宮次男 定時制PTA 23 機械 石田 隆 小野寺昭 小原隆夫 坂野 一 佐野連吉 権野道明 鈴木規之 田辺久明 吉川 健 23 併設機械 安斎 勇 伊藤 旭 遠藤周光 小田島彦彦 斎藤 勇 千田昭臣 田代 博 滝田恒治 原江力男 渡辺達英 安斎英男 塚原健二 小堀次男 佐藤 隼 25 機械 清水清也 阿久津満夫 遠藤秀泰 高橋英雄 高田清也 高野和雄 柳沼泰寿 吉田力生 水野信彦 今泉善治 青山竹翠 安藤 昭 加藤大 大沢清蔵 佐藤正二 古内 昇 浜津幸平 佐野行男 野川弘毅 宗俊文男 渡江 仁 27 機械 大賀洋平 水野仲彦 巖谷宗春 橋本 信 水野清司 巖谷宗春 遠藤政光 27 建築 齊藤葉市 遠藤政光 大河内

- 28 機械 須田登美子 関根昭一 高坂正治 樽川広喜 丸谷蜂子 富田秀夫 富崎あや子 新野 茂 野内康平 羽二生幸雄 馬場英雄 船山雅行 古川博二 舟橋邦雄 松本紹夫 松永 浩 松岡徳五郎 増子芳二 水田守 水戸部 鐘 村上弘 宗俊次男 宗俊重武 武藤次雄 柳沼光枝 吉成克彦 渡辺幸典 渡辺幸美 若松登美子 28 機械 佐藤隆英 伊藤英二 28 建築 伊藤英二 本田安治 山田恒男 山田久 石川好雄 井上省吾 土屋 勇 半谷幸雄 29 建築 松村一成 渡辺 勇 30 機械(A) 青山久仁男 斎藤三男 佐々木 武 沢田清二 高田 清 木村賢三 (B)池上重臣 岡崎隆幸 降矢光男 大野健治 30 建築 波多一平 増子英雄 吉田義征 31 機械(A) 伊藤定徳 菅野末男 小室 鼎 渡辺一美 吉田喜美夫 大槻公男 (B)若橋孝一郎 原 忠 古川四郎 伊藤庄太郎 福島定一 31 建築 大場慎一 菅野 香 後藤和雄 小宮山邦則 神原 稔 橋本 盛 古河良一 渡辺安男 渡辺達一郎 伊藤龍夫(B) 国分喜六 丹谷盛光 武藤勝男 渡辺徳広 赤沼正義 影山英二 高木弘二 橋本栄吉 古川 弘 池上進 石橋邦勝 33 機械(A) 遠藤桂次 (B)池添祥史 山沢忠蔵 橋本正義 倉健太郎 吉田正紀 33 建築 紺野昌夫 松本貞夫 横井光年 横沢義信 和知 章 波平克己 深谷多利雄 高原重雄 (B)小池征男 佐藤公利 高崎 透 34 建築 菅野善夫 高橋恒治 中村貞男 橋本勝雄 前内 剛 34 電気 泉田定信 遠藤良英 35 機械(A) 上野 功 根本正一 村上勝男 (B)坂本 守 根本征一 35 建築 松崎 忠 村上 一信 渡辺和助

- 3 6 機械(A) 内田勝雄 波平 夫
藤田進一 吉田正広
(B)菅井喜一郎 金沢 諭 熊田真司
国分正也 吉川久之亟 橋本光正
3 6 建築 今泉義明 角田正孝
馬場征夫 山口健次郎
3 6 電気 大河原勇一 添田政昭
根本一男 渡辺和夫
3 6 電子 安田 真 渡辺隆
岡部敬喜 赤石沢靖男 菅野重男
3 7 機械(A) 鈴木庄一 安田栄一 柳沼宣雄
(B)国分正俊 佐藤 茂 橋本 誠
3 7 建築 浅野利光 岡部正勝
二宮敬三 舞本善郎 柳沼正男
3 7 電気 島田源治 新田正義 村越忠男
3 7 電子 山田高夫 永野文雄 広江 孝
3 8 機械(A) 柳沼健治
(B)小島四郎 石森智幸 山田吉美
3 8 建築 山田高夫 永野文雄 遠藤勝重
3 8 電気 本柳 純 吉永修武
3 9 機械(A) 大槻憲一 佐藤敬之
長尾一治 (B)長尾 徹 宗像 清
3 9 建築 伊藤豊美 紺野利雄
佐藤昭一 長谷川四郎 星 正義
3 9 電気 宮川雄次郎 熊田憲治
伊藤 健 明石重満 今村仙治
3 9 電子 村上 昇
3 9 工作 白石勝太郎 村上和夫
3 9 定機 富沢健二 宮部正吉
4 0 機械 (A)上遠野 昇 影山好和
(B)大越三朗 古川 俊
佐藤勝 佐藤正敏
国分貞郎 井上安邦 星 民雄
矢吹藤男 柳沼喜七
4 0 建築 宗俊安典 今泉敬男 遠藤幸司
4 0 電気 本田康雄 増子 実
4 0 電子 阿部貞夫 橋本 進
飯村康行 高橋幸男 荒川勝隆
西村栄一 増子 博 仲 英治
4 0 定機 鈴木 博 影山光男
鈴木 肇 柳内清吉 青山富夫
4 1 機械 (A)青木 一
(B)伊藤安雄
宮川文夫
小泉安夫 佐々木 中
三本木猶正 水戸哲夫
4 1 建築 青木富雄 伊藤住策
4 1 電気 古宮己義 戸堀善政
4 1 電子 丹野 博
4 1 工作 関根孝良 古川 誠
4 1 定機 八城 一 高田 弘
4 1 電機 高橋 弘
4 2 機械 (A)千原武平
(B)小真 誠 佐久間真二 佐藤芳秀
渡辺孝一 大橋文男
4 2 建築 土釜勇起夫 大内 孝
4 2 電気 草野義男 松本 猛
4 2 電子 大和田佐助 岩谷定芳
4 2 工作 根本一男
4 2 定機 橋本勝幸 古川勝久
4 3 機械 (A)堆 博行 石部政男
宇佐見栄久 大原常治 桑名保夫
田母神三知夫 吉成隆 武藤典雄
(B)大隅 清 熊田忠一
4 3 建築 相川清文 遠藤 久
4 3 電気 岡崎俊一 佐藤新多郎 村上政美
4 3 工作 熊田民夫 熊田 忠
4 3 定機 荻原敬三 七海正男 橋本一博
4 3 定機 遠藤政明 石井正彦 遠藤三夫
4 4 機械 石井正彦 滝田 隆 武田正也
4 4 電機 桑名保吉 西間水 実 長谷川昭光
4 4 建築 宮部正吉 (B)大野英二 本田恒雄
富沢健二 横田孝吉 渡辺 忠
4 4 建築 山野賢一 渡辺 忠
4 4 電子 吉川寛一 渡辺直義
小室米男
市川忠雄 鈴木正雄
4 4 工作 渡辺富夫
4 4 定機 4 4 定機 穂積正義
4 4 定機 増子善久 柳内俊男
4 5 機械 (A)猪原孝夫 水野 功
(B)鈴木一男 柳沼義忠 滝口義尚
柳沼正吉 柳沼 勝 渡辺 勝
4 5 建築 尾形伸治 尾形伸治
4 5 電機 柳沼正吉 柳沼 勝
佐藤克之 高橋伸也 齋藤伸也
外山 茂 星 郁夫 三瓶 好
4 5 電子 櫻村昭治
4 5 工作 荒井孝孝 角田好司
菊地正夫 二瓶健一 橋本宏一
4 5 定機 西間木政二 齊藤正次
4 6 機械 (A)白石 明 柳沼 実
4 6 建築 玉木昭三 馬場隆司 滝口春保
(B)小磯義男 田母神昭夫
橋本清一 長谷川義彦 金沢正明
4 6 電機 遠藤重治 白石正五
吉田弘三 遠藤孝一
4 6 電子 郡部寅吉 宮地勝徳
4 6 工作 佐久間高良 佐久間努
4 6 定機 中村久則 酒井利夫
4 7 機械 (A)北沢義栄 渡辺彰宏
(B)橋本貴雄 辺見浩一 山口慎吾
橋本公示 須藤真喜雄 原田 智
4 7 電気 宗俊忠夫 白石祐寿 佐藤良典
4 7 工作 宗俊一幸 神山智子 二瓶 守
4 8 機械 (A)坂本孝夫 渡辺彰宏
本多利夫 (B)上石好一 伊藤富士夫 南条昭夫
4 8 建築 渡辺亀美雄 吉田達吉
田母神市郎 山本久米次 村上寿吉
4 8 電気 山本久米次 本田義光
4 8 工作 根本幹雄 向井隆一
中村典保 (A)桑原豪一 佐藤満孝
4 9 建築 中村和志 (B)佐々木徹 坪井照雄
4 9 電子 内田和夫 渡辺正朝 川名幸広
4 9 電機 高田恵光 大内伸一
大浦八州雄 4 9 電子 力丸 広
4 9 工作 添田 弘
5 0 機械 (A)関根寛美 (B)佐藤克典
松崎英夫 5 0 建築 松崎守道 古宮弘善
5 0 建築 若葉慶裕 遠藤守正
5 0 電機 佐藤昭一 佐藤正十
橋本 亨 井本正和 大原秀雄
3 瓶電子 藤本正守 鈴木邦夫
5 1 機械 (A)佐藤有司 津守高紀
(B)荒川力哉 遠藤吉一 永沼郁夫
佐久門 上 三本管幸一 松崎福夫
5 1 建築 折笠健一 相良義恵
白岩政代 糖沢茂美 森尾 定
5 1 電機 柳沼孝代 伊藤伸二 新宮克義
増子俊一 我妻健樹 伊藤清孝
5 1 電子 阿部洋一 本田俊雄
5 1 電機 清野弘之
谷津 明 清野弘之
5 1 工作 影山 博
5 1 定機 渡辺弘幸 影山 博
5 1 定機 増子一也 初瀬寿和
5 1 建築 渡辺忠嗣 石塚公行
5 2 機械 (2)滝田忠嗣 深谷幸一
5 2 電子 伊藤昌秀 佐藤 潔 富塚 清
橋本善男 松井義光 (4)浦山 敏
遠藤勝久 桑原秀次 酒井秀喜
5 2 電機 橋本雅美 橋本明男
横山政行 (3)吉田正彦 (2)塚野秀雄
大河原文夫 (3)石井誠一 遠藤博之
橋本 誠 吉成幸雄
5 2 電子 佐久間二美夫 橋本 二郎
菅野孝一 高橋由三
5 2 建築 今川徳広 早坂忠夫
和田良一 阿部慎治 遠藤 実
川上 健 高橋満博
5 2 化工 (1)小西英裕 佐藤弘夫
山口肇司 (2)織田雅照 原田 進
5 2 定機 橋本友秀 橋本安徳
吉成廣之 菊地和夫 菊地正行
5 3 機械 (1)遠藤俊忠 菊地久典
5 3 建築 吉田成松 (2)遠藤彦彦 菊地久典
3 伊東正人 加藤充彦
橋本仁克 平栗喜光
吉成正司 渡辺順正 橋本 明
国分喜正 音藤 均 (4)遠藤賢一
人見信重 松本英男 柳沼祐浩
吉田義雄 吉田和広 鈴木芳久
5 3 電機 (1)熊田広松 助川 修
2 石井宏二 安藤忠雄
根本良昭 星 英治 渡辺正広
3 青柳和彦 加藤康正 佐藤浩行
添田 浩 渡辺 正
奈良坂 悟 宗形三男 渡辺英男
渡辺 明 渡辺 明 鈴木富夫
5 3 電子 佐藤 薫
藤井 栄 水野勝浩
5 3 建築 国分富弘 宗形浩幸
鈴木 孝 松村貴行 湯田晃一
渡辺勝浩 渡辺 明 泉 悦子
5 3 工作 折笠利治 熊田昭子 遠藤浩則
添田善一郎 武田繁 吉川浩司
吉川喜美 森合日出雄 松本信治
5 3 化工 (1)荒牧 浩 安藤次男
宇野洋二 遠藤 勉 蔭山輝明
三瓶進 高崎洋二 関森 昭
武田 博 橋本利幸 藤本博行
堀口秀哉 堀川雅紀 松田恒征
水谷正裕 (2)遠藤正義 鈴木正孝
添田輝雄 久野義美
5 3 定機 石沢勇一 植田秋良
木目沢 一 和田 勉
5 4 機械 (1)加藤淳一
5 4 電子 秋山道男
5 4 建築 井上利次 菅野英夫
郡山市役所 郡工 たくみ会
(旧郡山西工)
4 0 機械 (A)小枝哲郎 鈴木 元
4 0 電機 (B)今泉克男
橋本慎悟 橋本芳男 紺野恒芳
4 0 化工 (A)沢利和則 橋本 勝
山田吉一 (B)七海利一
4 1 機械 (A)佐久間秀夫 木村光三
渡辺幸雄 渡辺善二郎
4 1 電機 (B)赤沼敬男 高橋久善
舟生義春 松本俊一 (C)国島輝明
柳沼重男 橋本康司
4 2 電気 (A)小野崎信男 橋本康司
佐々木利吉 (B)遠藤忠五郎 橋本平一
羽曾部義春 松本三郎
4 2 化工 (A)本田正雄 宮川隆久
4 3 機械 (A)松本三郎
4 3 電機 (A)佐藤 誠
(B)小磯 隆 柳田進一
4 3 化工 (A)大田利寛 鈴木幹男
浜尾正敏 (B)宗形勝雄
4 4 機械 (A)奥山 繁 水野正美
(B)斎藤秀春 永井敬雄
4 4 電子 (A)内田聡二郎 長島芳之

同窓会館建設成る

487m² 5,500万円



1980年秋落成の同窓会館

当初予定より多少遅れて六月着工の同窓会館(県の公式名称は合宿所)は、十一月の校舎落成式典北嶺祭に間に合い完成した。

鉄筋コンクリート二階建四八七平方メートル(一四八坪)、総工費五、五〇〇万円。同窓会が一、九〇〇万円、郡山北工建設期成同盟会、同部活動後援会が三、五〇〇万円、郡山市が一〇〇万円を補助した。

建設地は校地のド真ん中で、全・定・生徒会・文化・体育クラブ・ホームルーム等の活動に使用されている。落成祝は十二月二十日、百余名の参加を得て、開成山、熱田屋で開かれた。

郡山北工現勢

一九八〇・五・一

全日制進路		進学	教職員		生徒		校地等		位置	
就職地域別	産業別		定全	計時	定全	計時	運動場	敷地面積	標高	北緯東経
宮城 北関東 他	福島 東京圏 二次	二 三 一	一 四 七	一 二 二	一 一 六	一 〇 〇	一 〇 〇	一 〇 〇	一 三 三	一 三 三

支 部 連 絡 先

本部・支部・方部名	氏 名	卒業年度	勤 務	〒	現 住 所
東京方部	小野寺 昭	23キ	日東紡建材(株)ロックファイバー営業部	145	東京都太田区北嶺町27-4
宇都宮支部	吉田 良毅	31キ	富士重工(株)宇都宮製作所	320	栃木県宇都宮市今宮4-1973-3
水戸支部	山崎 功	29キ	(株)日立製作所水戸工場	312	茨城県勝田市中根字六ツ野4950-14
日立支部	山川 敏夫	27キ	(株)日立製作所日立工場	316	茨城県日立市金沢町2672-100
埼玉支部	土屋 勇	29キ	日産ディーゼル(株)上尾工場	362	埼玉県上尾市愛宕町2-17-9
東京支部事務局	渡辺 達良	27キ	建築工房葦	180-03	東京都東久留米市滝山6-2-12-402
会 長	渡辺 達英	24キ	文具具商	963	郡山市麓山1-16-28
本部事務局	広江 力男	24キ	県立郡山北工業高等学校	963	郡山市長者2-17-6
白河方部	清水 国雄	25キ	清水建設工業(株)	961	白河市南町44
林精器方部	田崎 敏雄	35キ	林精器(株)須賀川工場	969-05	郡山市安積町笹川1
郡山市役所方部	加藤 宰司	25キ	郡山市役所富久山支所	969-13	安達郡大玉村玉井字薄黒内127
コパル精密方部	渋谷 俊晴	33キ	コパル精密(株)	963	郡山市菜根2-5-11
日東富久山方部	高橋 英雄	25キ	日東紡(株)富久山工場	963	郡山市安積町柴宮27-10

- 5 4 卒業生一同
- 5 3 化工科一組卒業生一同
- (B) 齊藤幸夫 高宮正秋
- (B) 沼道夫 高橋文雄
- 4 4 化工 (A) 若林利行 玉木幸二
- 4 5 機械 (A) 岩崎守宏 遠藤充夫
- 五島邦夫 宗形光章 (B) 伊藤芳文
- 神長正利 渡辺和夫
- 4 5 電気 (A) 先崎博文 樋口代造
- 4 5 化工 (A) 阿部 貢 添田宗夫
- 中山 徹 (B) 入部守弘
- 松崎 守
- (A) 飯田竹一郎 小泉光雄
- 宗形久司 渡辺泰夫 (B) 本名康男
- 西間木敏夫
- 4 6 電気 (A) 青柳勝男 広江秀夫
- (B) 星 久夫
- 4 6 化工 (B) 千葉日出吉
- 4 7 機械 (A) 三瓶勝義 高野高治
- 円谷善次 (B) 石高 真 佐藤 直
- 添田義勝 柳沼足雄
- 4 7 電気 (A) 石井 彰 高野正行
- (B) 古川由紀男 根本栄吉 山田勝彦
- 渡部英行
- 4 7 化工 (A) 伊藤 博
- (B) 鈴木留治 渡辺功吉 浦山 正
- 4 8 機械 (A) 伊藤忠男
- 4 8 古川一郎
- 4 8 電気 (A) 橋本広美 長尾 一
- 4 8 化工 (A) 橋本一男 古川勇保
- (B) 佐藤敏彦 佐藤政広
- (B) 影山秀男 橋本将光 中村盛大
- (A) 大橋弘志 馬場貞守
- 4 9 電気 (B) 六沢幸則
- 松本守弘
- 4 9 化工 (A) 佐藤正邦 (B) 滝田広人
- 5 0 機械 (A) 橋本秋義 (B) 本田 守
- 5 0 電気 (A) 原田清英 矢板克之
- 5 0 化工 (A) 菅野雅夫 村上 裕
- 国分章吉 (B) 菅野雅夫 高塚 隆
- 5 1 電気 (B) 鈴木秀治
- 5 1 機械 (A) 柳沼英樹
- (B) 鈴木 弘 富樫良幸
- 5 1 化工 (A) 佐藤和朗
- 卒業年度科名不明者
- 佐藤和二 石井正之 千葉幹男
- 佐藤 茂 鈴木弘見 遠藤 強
- 橋本晴也 武藤 弘 谷代貞徳
- 吉田正広 渡辺 弘 宗像正治
- 渡辺義夫

同窓会予算・決算報告

1. 収 入

項 目	昭54決算	昭55予算
繰越金	7,978	69,683
会費	1,116,000	870,000
入会金	558,000	435,000
利権収入	11,564	100
雑収入	48,000	10,000
合 計	1,751,546	1,384,783

2. 支 出

基 本 金	334,800	261,000
本 議 費	247,766	160,000
業 務 費	41,925	50,000
通 信 費	380,550	200,000
旅 費	102,000	110,000
旅 費	82,200	150,000
誌 編 集 費	170,500	120,000
外 念 費	5,000	30,000
記 事 局 費	115,100	120,000
予 備 費	70,000	70,000
予 費	132,000	113,783
合 計	1,681,841	1,384,783

3. 残 金

残 金	69,683	0
-----	--------	---

基本金会計(昭54)

1. 収 入

項 目	金 額
繰越金	1,682,017
昭54年度分子	261,000
利子	67,010
合 計	2,010,027

残 金	2,010,027
-----	-----------

(事務局・会計担当 広江力男)

郡山北工
新入会員

科	昭52	昭53	昭54	昭55	
全 日 制	機 械	162	170	111	119
	電 気	115	117	72	78
	電 子	39	42	39	39
	情 報	—	—	42	38
	建 築	42	45	40	40
定 時 制	化 工	79	79	73	71
	工 化	39	44	—	—
	機 械	25	29	18	18
合 計	電 気	20	18	17	18
	建 築	18	14	—	—
合 計	539	558	412	421	



第四回 定例総会報告

事務局からの報告

第四回定例総会は、五月十八日(日)午後二時より駅前「福豆屋」の三階において職員、来賓多数の御臨席を得て、同窓生三十一名が参加して開催されました。

そのおもな内容は決算報告、予算案が別紙のとおり可決され、次に規約改正で第五章、第十一条の会員の会費について、同窓会館建設の不足金返済の資金として現在まで入金

千円を参千円に、会費二千円を参千円にして、この内の三千円を返済の資金にふりあてる、と改正したいと云う提案があり可決された。

次に会計監査芳賀信正氏死亡につき補欠として塚原健二氏が選出され会議は全て終了いたしました。続いて恒例の懇親会が盛大に行われました。



教職員異動

◇転出職員 カッコ内転出先
松本紹夫(平工) 岩越銀三(保原) 加藤良治(安女) 松岡徳五郎(福島工) 永山三郎(教育センター) 遠藤達雄(二本松工) 藤井澄(二本松工) 伊藤正義(田村) 鈴木昇(小野) 花里幸男(長沼) 薄貴(岩農) 高萩孝平(船引) 鈴木裕(県立ろう) 泉田定信(白河美) 白井詞明(郡女) 桑名保吉(葛尾小) 円谷峰子(二本松工)

◇転入職員 カッコ内前任校
佐藤富重(塙工) 山田善之助(磐女) 村上弘(郡山県税) 水野浩(田村) 大島功二(二本松工) 本多彦一(田村) 内田貞夫(二本松工) 岡田俊彦(船引) 室塚幸喜(会工) 佐久間和彦(猪高) 斉藤清夫(白河美) 佐久間俊博(新任) 三上満枝(時間講師) 馬場英雄(白河美) 若松登美子(磐農)

よい子が育つよい牛乳
あぶくま高原牛乳

岡田乳業 小原田販売所

郡山市栄町5-18 ☎33-3281

味とボリュームの弁当

ホクト食品

郡山市山崎305-90 TEL 22-0166

同窓会規約

第一章 総則

第一条 本会は福島県立郡山北工業高等学校同窓会と称し、本会の本部署は、福島県立郡山北工業高等学校(以下「母校」と称す)内におく。

第二条 本会は会員の親睦を図り互助の事業を行ない、母校教育の振興発展に努め、わが国の工業発展に寄与することを目的とする。

第三条 本会は第二条の目的を達成するため、次の事業を行なう。

- 一 母校の発展と会員の相互扶助に関する事業
- 二 会誌・会員名簿・その他図書印刷物の刊行
- 三 その他目的達成に必要な事業

第二章 会員

第四条 会員を分けて普通会員、名誉会員、特別会員とする。

- 一 普通会員は県立郡山工業高等学校・県立郡山西北工業高等学校・県立郡山北工業高等学校の出身者とする。
- 二 名誉会員は母校の旧校長とする。
- 三 特別会員は母校の現

旧教職員とする。

第三章 役員
第五条 本会に次の役員をおく。

- 一 会長 一名
- 二 副会長 四名
- 三 監事 三名
- 四 常任幹事 若干名
- 五 幹事 名
- 六 事務局次長 一名
- 七 事務局次長 名

第六条 役員は任務は次のとおりである。
一 会長は本会を代表し会務一切を統括する。
二 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは、その任務を代行する。

三 監事は本会の運営及び会計を監査し、幹事に出席し発言できる。
四 常任幹事は本会の事業を執行する。
五 幹事は本会の事業を審議する。
六 事務局次長は会務の処理にあたる。
七 事務局次長は事務局長を補佐し庶務を分担する。

第七条 本会の役員は次の方法によって選出し、その任期は二年とする。但し再任を妨げない。
一 会長・副会長・監事は総会において選出する。

二 常任幹事・幹事・事務局次長は会長が委嘱する。
三 事務局次長は事務局長が選任する。

第四章 会議

第八条 本会の会議は総会・幹事会・常任幹事会とする。
一 総会は本会の最高決議機関であって、毎年一回会長がこれを召集する。但し幹事会が必要と認められた場合は、臨時に開くことができる。総会には出席人員をもって成立し、決議は出席者の過半数の同意を必要とする。

二 幹事会は正副会長・事務局次長・同次長・常任幹事・幹事・監事で構成し、総会につぐ決議機関である。
三 常任幹事会は正副会長・事務局次長・同次長・常任幹事・監事で構成し、会務を審議執行する。

第九条 必要に応じて三役会を開くことができ、正副会長・事務局次長で構成する。
第五章 会費・会計及び諸帳簿
第十条 本会の経費は会費・入金金・事業収入・寄附金をもってこれをあ

てる。

第十一条 普通会員は入会の際、入金金三千円と、終身会費三千円を納入する。
第十二条 本会の入金金・終身会費の二割を、基本金として積立てる。

第十三条 本会の会計年度は四月に始まり、翌年三月に終る。
本会の収支は毎年三月末日において決算し、総会に報告する。
第十四条 本会に次の帳簿をおき、事務局で保管する。

- 一 規約綴
- 二 会員名簿
- 三 役員名簿
- 四 会計簿
- 五 記録簿
- 六 文書綴
- 七 備品台帳
- 八 その他必要と認められた帳簿

第十五条 本会に次の集會を設けることができる。
一 各支部会
二 各科会
三 同級会
四 その他の会

これらの運営はそれぞれの規約による。
第十六条 本会に次の内規を設ける。
一 表彰内規

二 旅費内規

三 慶弔内規
四 会計内規
第十七条 本会会員は氏名・住所・勤務先等に変更があった場合、直ちに事務局に連絡しなければならぬ。

第十八条 規約の変更は総会において、出席会員の過半数の賛成を得なければならない。
第七章 附則
一 この規約は昭和五十二年十二月十八日より施行する。

編集後記

郡山北工が、大槻町の郡山高と同時発足して四年目一九七〇年代、郡山二十四万市民の願いであった三高校同時スタートも、本校の母校でもある桃見台に今年度、安積二高が初年度を迎え、ここに一段落。

史上無比の一九八〇年冷夏につぐ、郡山で積算一八〇センチに及ぶ豪雪、そして七十日間平年比を下回る低温。八山田の雪と寒さはひときわでしたが、生徒諸君のめざましい活躍と母校の発展はすばらしいものがありました。
同窓会館落成を記念した記事のため、活躍の詳細を報告できず残念でした。

★新刊 書籍・雑誌・教科書・北工教科書 取扱店
辞典・参考書・文庫 etc

(有)松文堂書店

堂前店 郡山市堂前町(如宝寺前) ☎322362
さくら通り店 郡山市清水台(八幡プラザ) 1F ☎221735

◆作業服・制服・白衣 製造◆

株式会社 浜津被服

代表取締役社長 浜津 平一
取締役営業部長 浜津 幸平 (機3期卒)

福島県郡山市清水台二丁目5番3号 ☎32-2631